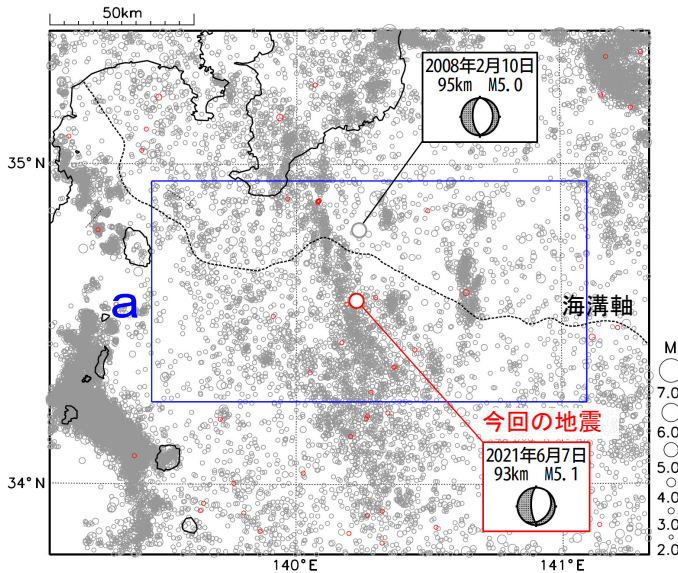
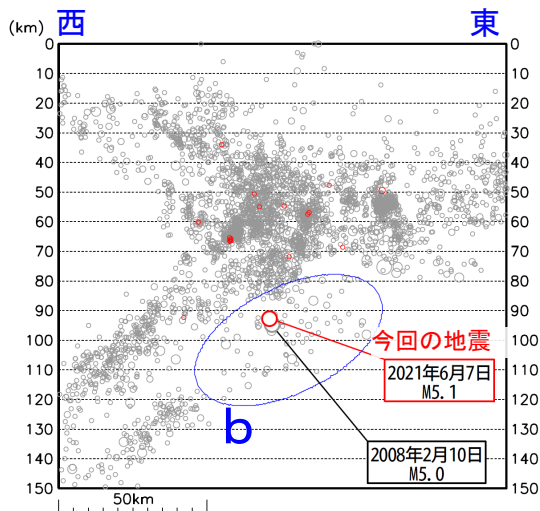


6月7日 千葉県南東沖の地震

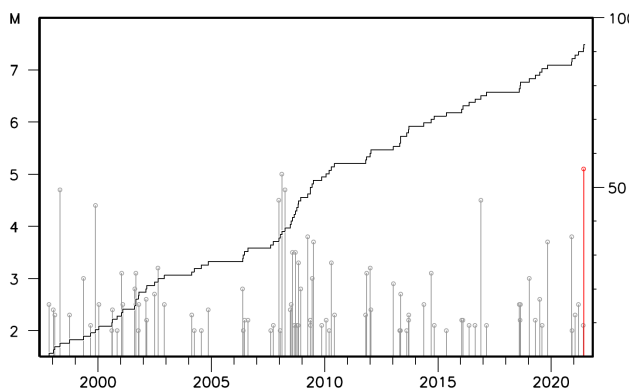
震央分布図
 (1997年10月1日～2021年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
 2021年6月からの地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の断面図（東西投影）



領域 b 内のM-T図及び回数積算図

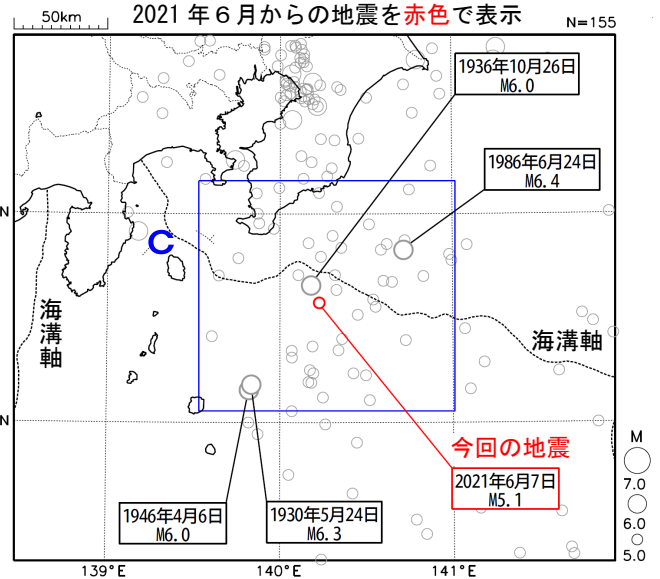


2021年6月7日03時11分に千葉県南東沖の深さ93kmで $M 5.1$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では $M 4.0$ 以上の地震が時々発生しており、2008年2月10日に千葉県南東沖で $M 5.0$ の地震（最大震度3）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、1986年6月24日の $M 6.4$ （最大震度4）の地震が最大である。

震央分布図
 (1919年1月1日～2021年6月30日、
 深さ60～150km、 $M \geq 5.0$)
 2021年6月からの地震を赤色で表示



領域 c 内のM-T図

